

G X イノベーション促進支援ファンド運営事業者の決定・ファンド設立及び出資について (運営事業者：株式会社 BUILD)

G X (グリーントランスフォーメーション) に貢献する革新的なアイデアや優れた技術力を持つスタートアップ等への支援を目的とした「G X イノベーション促進支援ファンド」については、昨年 12 月に 1 者目の運営事業者によるファンドが設立されたところです。

この度、下記のとおり、2 者目のファンド運営事業者を決定し、本年 3 月のファンド設立を経て、先月都からの出資を完了し投資活動を開始しましたので、お知らせします。

記

1 運営事業者及びファンドの概要

● 運営事業者の概要

運営事業者名	株式会社 BUILD
所在地	東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル 3 階
役員	鮫島 昌弘 (代表取締役)、久保 浩成 (取締役)
特徴	G X を始めとしたディープテック領域を中心に、スタートアップを創業前から支援する「カンパニークリエーション」を通じた豊富な投資実績を有するメンバーにより新たに設立されたベンチャーキャピタル。産・官・学・金との幅広いネットワークを活用し、日本における新産業の創出に取り組む。

● ファンドの概要

ファンド名	BUILD 1 号投資事業有限責任組合
設立	2026 年 3 月
投資対象	脱炭素・環境領域、半導体、量子、宇宙等のディープテック領域のスタートアップ
特徴	大学や研究機関の技術シーズを発掘し、スタートアップの立ち上げから支援していく方針。資金調達支援に留まらず、組織構築や事業提携に向けた事業会社の紹介等、投資後も長期目線で伴走型のハンズオン支援を行うことで、技術の社会実装に時間を要する G X ・ディープテック領域のスタートアップのスケールアップを後押ししていく。
組合存续期間	15 年間 (2041 年 3 月まで。最長 3 年間延長可)
ファンド規模	目標 80~100 億円 (都の出資額 20 億円)

2 GXイノベーション促進支援ファンドのスキーム



3 募集から選定までの経緯

- 2025年10月に1者目の運営事業者選定後、引き続き運営事業者の募集を実施
- 専門業者による調査（デューデリジェンス）を経て、外部有識者を交えたファンド運営事業者選定委員会を実施し、2者目の運営事業者を選定
- 2026年3月に投資事業有限責任組合契約を締結し、ファンド設立の後、所定の手続きを経て、2026年5月に都からファンドへ20億円を出資

4 今回設立されたファンドの今後の予定

今後のスケジュール（予定）



本件は、「[2050 東京戦略](#)」を推進する取組です。
戦略10 スタートアップ「世界で活躍するスタートアップを育成」



▲2050 東京戦略

2050東京戦略
～東京 もっとよくなる～

【問合せ先】

スタートアップ戦略推進本部

戦略推進部 スタートアップ推進課

電話：03-5388-2106

Eメール：S1190103(at)section.metro.tokyo.jp

※迷惑メール対策のため、メールアドレスの表記を変更しております。お

手数ですが、(at)を@に置き換えてご利用ください。